



二井 一禎 / Kazuyoshi FUTAI

京都大学大学院農学研究科教授。1947年京都生まれ。京都大学博士（農学）。1983年より京都大学に在職。農学部助手、農学研究科助教授を経て2003年より現職。森林微生物学ならびに線虫学の発展に尽力。森林微生物学ならびに線虫学の発展に尽力。主な編著書に『森林微生物生態学』（朝倉書店、2000）；『土壌微生物生態学』（朝倉書店、2003）；『マツ枯れは森の感染症—森林微生物相互関係論ノート』（文一総合出版、2003）；『Pine Wilt Disease』（Springer、2008）；『Mycorrhizae: Sustainable Agriculture and Forestry』など。

# 二井一禎教授 退職記念シンポジウム

# われわれは何に興味を持ち それをどのように解き明か

敵か味方が相棒か…マツノザイセンチュウー菌ーカミキリムシ間相互作用  
きのここと昆虫を利用する線虫たち…二井研究室で取り組んだこと  
便乗系のルーズな共種分化…キボシカミキリとクワノザイセンチュウ  
進化と系統で読みとく病原力のふしぎ

植物の定着に関わる菌類…クロマツーニセアカシア林における菌根共生  
ナガキクイムシと共生菌の生き様に迫る



日時  
平成24年3月17日（土）  
13:00～16:30

場所  
京都大学北部構内  
農学部総合館  
大講義室（W100室）



# したか

- 畑 邦彦（鹿児島大学農学部）
- 前原 紀敏（森林総合研究所）
- 津田 格（岐阜県森林アカデミー）
- 神崎 菜摘（森林総合研究所）
- 竹本 周平（森林総合研究所）
- 谷口 武士（鳥取大学乾燥地研究所）
- 遠藤 力也（森林総合研究所）

参加費無料  
事前申込不要

問い合わせ先  
京都大学大学院農学研究科  
地域環境科学専攻 微生物環境制御学分野内  
二井一禎教授定年退職記念事業実行委員会  
電話 075-753-6311